

重点戦略マネジメントについて

平成26年8月6日


総合政策課

1 重点戦略マネジメントの目的

- (1) 栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」の着実な推進を図るための行政評価
 (2) 「新元気プラン」の15の「プロジェクト」を対象に、毎年度、現状評価、課題の抽出、取組の見直し・立案及び予算編成等への反映というマネジメントサイクル

2 平成26年度のマネジメントの考え方

- (1) プロジェクトの現状評価及び課題抽出は、各部署が行う重点的取組の現状評価を踏まえ、全庁的な視点で総合政策課が実施
 (2) 成果指標及び現状評価の状況
 ① 40の成果指標について、目標達成の見込みを3段階で評価
 ② 評価の区分

	進捗状況が80%以上	概ね順調
	進捗状況が50%以上、80%未満	やや遅れている
	進捗状況が50%未満	遅れている

※ 進捗状況 = (実績値 - 基準値) / (目安値 - 基準値)

- (3) 今年度は、次の考え方に基づき幅広く課題を抽出
 ① 「新元気プラン」の3年間の進捗状況等を踏まえた課題
 ② 次期プランの策定を視野に、人口減少問題や成長の視点からの課題

3 現状評価と課題抽出の状況

戦略等	成果 指標数	目標達成見込み				直近 実績値 なし等	課題 抽出数
							
人づくり	7	5	2			4	
安心	16	9	2	4	1	5	
成長	10	5	1	4		6	
環境	7	5	1		1	2	
平成25年度計	40 [※]	24	6	8	2	17	
平成24年度計	41	22	7	11	1		
平成23年度計	41	18	7	12	4		

※平成25年度の成果指標の合計数の減は、指標の基礎となる調査が終了したことによる。